

ドクター通信

18

過敏性腸症候群

市立総合病院第二内科副部長 千葉秀三

過敏性腸症候群。皆さんにとつてはあまり耳慣れない病名かと思えます。この病気を一言で説明すると、「日常生活から受けるストレスや心理的緊張などによって起こる、慢性で再発を繰り返す腸管の機能異常」あるいは「便通異常や腹痛などのほかさまざまな症状を訴えるが、検査をしても異常が認められない腸管の機能的疾患」ということになります。

機能的疾患とは

ほとんどの人は、腹痛という胃腸炎や胃潰瘍、膵炎、胆石、癌などを考えられると思います。これらは器質的疾患といい、検査の結果から異常を認めることができます。しかし、機能的疾患は、検査をしても、また胃や腸などの形にも異常は認められないのです。皆さんは、夏におなかを冷やして痛んだことや、過度に緊張したときに腹痛がしてトイレに行きたくなったことはないでしょうか。これこそが機

能的疾患なのです。

仮に、胃の中に潰瘍を人工的に作るとします（ポリプを胃カメラで探るとできるのですが……）。患者さんは全く痛がりません。つまり、胃の中にできたポリプを高周波で焼き切ろうと、出血性胃潰瘍を治療するため胃に針を刺して中に薬を入れようと、痛みはないのです。ではなぜ痛むのか不思議に思うことでしょうか。

胃や腸は、手足などを自分の意志で動かすのとは違い、自律神経というものが関与しています。一定のリズムで運動しています。痛みの多くは、その運動が不規則になることから起きるのです。

診断及び治療

一般の検査で異常が認められず、次の症状が持続的にあるいは再発性に現われるとこの病気を疑います。

①子供のときによく腹痛を起したことがある。

②腹部の激痛で緊急治療を受けたことがある。

③時々腹痛を起すことがある。このとき腹部を暖めたり排便したりすることで痛みが軽減する。

④便通により腹痛が誘発されることがある。

⑤腹痛を伴う下痢がある。

⑥下痢と便秘を交互に繰り返す。また下痢と便秘とが以前より増えた。

⑦兔ふん状の便。腹痛を伴うときもある。

⑧便の中に粘液がみられる。

以上のような症状を自覚する人は案外多く、日本の人口の十四%から二二%いるといわれています。しかし、これらの症状に悩み治療を求めている患者は、このうちの五人に一人位です。つまり、前述の症状に何かほかの要素が付け加えられたときに発病すると考えられます。それは、極度の不安や緊張状態など、心理的・精神的な要因が関与しているといわれています。このため治療には、胃や腸などの運動機能の亢進を抑えるだけでなく、心身医学的治療が必要になります。

最後に、この病気を生命に危険はなく、心理的・精神的な要因を取り除くことで治りますから、心配はいらないことを付け加えておきます。

信正寺の銀杏

○所在・大館市花岡町字七ツ館25
○所有者・宗教学法人岩本山信正寺

○由来・特色
(代表役員 葛谷 達元)

信正寺は、元男神山か女神山の岩本側のふもとにあつて森昌寺と号していました。天正年間（一五七三―一五九二）に花岡城主浅利定友氏が、秋田氏との戦いで戦死した父定頼公を開基として現在地に移転し建立後に信正寺と号したものです。

同寺の銀杏は、境内の東側に位置し、根元の少し上の所から幹が二本に分かれ、樹高約二十五メートル、胸高周囲七十センチ、推定樹齢約五百年です。樹齢からしてこの樹は、信正寺が移転してくる前から植栽されていたものと思われまふ。大正十三年に、本堂と庫裏を全焼したときの火災で右側の幹の一部焼けたり、昭和二十九年に、台風のため左側の幹の枝が折れたりしたものの、樹勢はすこぶる盛んで堂々たる威容を誇つてそびえています。

この樹には、幹や枝に乳房の形をした気根がたくさん付いていたことから、終戦直後母乳の出ない多くの人たちが願いをかけてお参りしていたそうです。また、十一月十五日前後に特に強い霜が降りると、毎年のごとく一斉に落葉し、その日から二十日位後に降った雪は根雪となつていたそうです。

◇見学はご自由にどうぞ。

並木・名園・名木 ①

守りたい。残したい。

